

第14回 高槻スーパーシニアサッカー交流大会

日時 令和5年3月26日(日)

場所 高槻市立総合スポーツセンター 人工芝

第1試合 9:00 kick off

京都暁 R 3 - 1 奈良 FC

前半 3 - 0 (得点者 牛場 2 小田)

後半 0 - 1

「試合経過、戦評」

前半

雨の降る悪天候の中、暁のキックオフで開始。ボランチを久世・林(暢)が構成し、ボールを前線の小田・小林・牛場に供給して主導権を握る。

3分 牛場が左サイドからドリブルで持ち込んでシュートするもわずかに右に外す。

5分 ペナルティーエリア内で小田が倒されて PK を獲得、小田が左サイドに決めて先制する。

9分 右サイドの小林から牛場に絶妙のスルーパスが通り牛場がドリブルで持ち込んでシュート！2点目を挙げる。

18分 今井から右に流れた牛場にパスが通り牛場がドリブルで持ち込むもペナルティーエリア内で倒されて PK を獲得する。

牛場が決めて 3-0 として前半を終える。

後半

5名のメンバーを入れ替え、優勢に試合を進めるも、相手チームもメンバーが変わり互角の戦いが続く。

16分 相手 MF から前線に出たボールをセンターFW が左へかわしシュート。失点。
その後お互いに決定的場面もなく終了する。

文責: 亀田忠幸

前後半通じて、前半は、高い位置でのプレスを心掛けて試合の主導権を握ることが出来ていて相手に有利な場面を作らせなかったのが良かった、ただ、パスミスが少し多かったのが反省点である、後半は、メンバーも変わったこともあり前半のような試合展開が出来なかった、メンバーが変わっても前半の様な試合が出来るようパフォーマンスを日々の練習でお願いします。

監督: 木佐一憲治

第2試合 12:00 kick off

京都暁 R 2 - 3 三河口イヤル

前半 1 - 2 (得点者 牛場)

後半 1 - 1 (得点者 小田)

「試合経過、戦評」

第1試合同様、相変わらず小雨が降り続く中で、試合開始。相手は過日の清水大会で対戦した三河との再戦である。

前半

立ち上がりパスが繋がり暁Rペースであったが、次第にマークが甘くなり、詰めも遅れ気味となり、三河ペースになる。

11分 中央から左サイドに出たパスを三河FWのクリーンシュートが決まり先制される。

14分 牛場が右サイドペナルティ外から、シュート気味のセンターリング。これが相手DFに当たりゴール。同点に追いつく。

16分 バイタルエリア付近から左に出たパスから、三河にシュートを打たれゴール右隅に決められる。

暁R 前半1点ビハインドで終る。

後半

暁R 3名交代。一進一退が続く。

17分 平岡からのパスを左サイドで受けた小田が見事なシュートを右隅に決め、同点とする。

その後、立て続けに暁Rに得点チャンスがあったが得点出来ず。

10分 GK今井から林、牛場に繋がりシュート

11分 小田がドリブルからシュート

13分 小田から牛場へロングパスからシュート

いずれも枠を捉えていたが、あいにく相手GKの正面であった。

16分 暁R ゴール前中央バイタルエリア付近の混戦で痛恨の反則を取られる。三河の直接FKがバーに当たってゴールとなる。

その後、暁Rは1点を追って全員必死で頑張るも試合終了。

良い所、反省点などあるが、雨の中、両チームとも実力が拮抗した、好試合であった。

文責 中山養一